



春～夏の感染症にご用心

全国的に流行している百日咳の感染者が山形県内でも増加し、2018年以降で最も多い報告数で、2週連続で過去最多を更新しました。(5/26～6/1 40件、6/2～6/8 51件)

また、伝染性紅斑(りんご病)は9週連続で警報レベルとなりました。

学校では、手洗い呼びかけ、換気を行い、予防に努めているところです。お子さんに気になる症状がある場合は、早めの受診をおすすめします。

百日咳ってどんな病気？

病原菌	百日咳菌
潜伏期間	7～10日(最大20日)
感染経路	飛沫感染(感染している人の咳やくしゃみの飛沫が口や鼻の粘膜に付着する。) 接触感染(菌に触れた手指などを介して体内に病原体が侵入する。)
症状	(1) カタル期(約2週間) 普通の風邪症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度も激しくなる。 最も感染力が強い時期 (2) 痙咳期(約2～3週間) 次第に特徴のある発作性けいれん性の咳となり、短い咳が連続的に起こり(コンコン)、息を吸うときに笛のようなヒューという音が出ることを繰り返す。 (3) 回復期(2, 3週～) 激しい咳発作は次第に弱くなり、全経過約2～3か月で回復する。 特に、乳幼児ではチアノーゼやけいれんを起こすことがある。重症例として肺炎や脳症には特に注意が必要。
治療	抗菌薬(マクロライド系、テトラサイクリン系)
予防方法	4種(5種)混合ワクチン 乳幼児期に定期予防接種 手洗い、うがい、咳エチケット、換気、物の共有を避ける。(食器やタオルなど)
出席停止	特有の咳が消失するまで 又は 5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで。

伝染性紅斑(りんご病)ってどんな病気？

病原菌	ヒトパルボウイルスB19型
潜伏期間	10～20日
感染経路	飛沫感染 接触感染
症状	(1) 風邪症状(のどの痛みや鼻水、咳など)が出ることがある。 最も感染力が強い時期 (2) 7～10日後、左右の頬に紅い発疹が現れ、その後、腕や足に網目状(レース状)に広がる。日光に当たったり入浴したりすると悪化することがある。(1週間程度つづき、かゆみを伴うこともある。) ウイルスの排出量は低下し、感染力もほぼ消失する時期 妊娠中(特に妊娠初期)に感染した場合、まれに胎児の異常や流産が生じることがある。
治療	対症療法
予防方法	手洗い、うがい、咳エチケット、換気、物の共有を避ける。(食器やタオルなど)
登校基準	発疹期には感染力は無いため、発疹のみで全身状態の良い場合は登校可能。

裏面もご覧ください。



プール熱(咽頭結膜熱)ってどんな病気？

病原菌	アデノウイルス
潜伏期間	2～14日
感染経路	飛沫感染、接触感染（塩素消毒が不十分なプールでの目の結膜からの感染もある。） ウイルス排出は初期数日が最も多いが、その後、便からは数か月排出が続くこともある。
症状	高熱（39℃～40℃）、のどの痛み、頭痛、食欲不振 3～7日間続く。 目の充血、涙が出る、まぶしがる、目やに のどの赤み、首や頭の後ろ、耳の前のリンパ節の腫れや痛みが出ることもある。
治療	対症療法
予防方法	手洗い、プール前後のシャワー、タオルを共有しない。
出席停止	発熱、咽頭炎、結膜炎等の主要症状が消退した後2日を経過するまで。

※学校では毎日定期的にプールの残留塩素を測り、基準を満たすように管理しています。

溶連菌(A群溶連菌感染症)ってどんな病気？

病原菌	A群溶血性レンサ球菌
潜伏期間	2～5日、膿痂疹（とびひ）では7～10日
感染経路	飛沫感染、接触感染
症状	<ul style="list-style-type: none"> ● 上気道感染 発熱、のどの痛み、扁桃の腫れ、首のリンパ節の炎症 ● とびひ 水疱から始まり、膿疱、かさぶたへと進む。
治療	抗菌薬により24時間以内に感染力は消失する。
予防方法	手洗い、うがい、咳エチケット、換気、物の共有を避ける。
登校基準	適切な抗菌療法開始後24時間以内に他への感染力は消失するため、それ以降、登校は可能。ただし、定められた期間は抗菌薬の内服を継続する。

洗ったつもりになっていませんか？

感染症にかからないために肝心な手洗いですが、ついパッと済ませてしまうことはありませんか？効果的な手洗いにするために、手洗いのコツを再確認してみましょう。

洗い残しが多い部位はここ！

指と指の間・**爪の周り**・**親指**・**手首**
は特に洗い残しが多い部分です。意識して洗いましょう。



自然乾燥はバイ菌の思うツボ！

手を洗った後に、拭くものがなくてブラブラと自然乾燥していませんか？

実は手をぬれたままにしておくと、雑菌が付きやすくなります。

学校だけでなく、外出するときもハンカチを持って行きましょう。

石けんをつけて30秒以上！

ウイルスの表面は何層もの脂質でできた膜で覆われています。

石けんをつけて30秒以上こすり合わせることでウイルスの膜をこわすことができます。